

2nd Album 「FLOWERS」

ホラネロ「FLOWERS」OMF-1501

発売日：2015/06/27

曲目

1.Singing Ice

2.知床旅情

3.さくらさくら

オホーツクの歌曲集

4.エゾムラサキツツジ

5.クリンソウ

6.ヒマワリ

7.コスモス

8.Heart Beans

9.宵待ち草

10.Ground Flowers

編曲／本田優一郎

ホラネロ フルート／谷藤万喜子 Makiko Tanifuji

ギター／本田優一郎 Yuichiro Honda

Illustration／大西重成 Shigenari Onishi

Recording／オホーツク音楽工房 omf@horanero.com

Special thanks

谷藤紅山

遠軽南中学校吹奏楽部

大空町観光協会

ひがしもこと乳酪館

オホーツク流氷科学センター

るべしべ白花豆くらぶ

オホーツク観光連盟

1.本田優一郎／Singing Ice

流氷の擦れ合う「鳴き音」、氷琴、雪を踏みしめる音を使用。氷点下におけるオホーツク圏の音風景。

2.森繁久彌／知床旅情

ウトロ港の歌碑から眼を上げると、ブユニ岬。その先にあるフレペの滝は何度でも行きたいお気に入りの場所。

3.日本古謡／さくらさくら

エゾヤマザクラの濃いピンクが眩しい北海道の春。儚く散った後は、芝ざくらでのお花見がオホーツク流。

谷藤万喜子／オホーツクの歌曲集

各地へ演奏に赴いたときに、手土産代わりに書き溜めてきたメロディたち。サブタイトルは花言葉より。

4.エゾムラサキツツジ～片思いの恋～

5.クリンソウ～幸福を重ねて～

6.ヒマワリ～輝き～

7.コスモス～乙女のまごころ～

8.Heart Beans～白花笛にのせて～

※白花笛とは・・・万喜子のフルート人生を育ててくれた街、北見市留辺蘂町は日本一の白花豆の産地でもある。実際に耕作している農家より手竹(豆の支柱)を譲り受けて、父であり尺八奏者の・谷藤紅山の手によって笛として新たに息吹を得た。夏から秋にかけて、温根湯へ向かう途中で見られる白花豆畑は、まるで芸術作品のよう。

9.多 忠亮／宵待ち草

「待てど暮らせど来ぬ人を 宵待草のやるせなさ 今宵は月も出ぬさうな」竹久 夢二

10.本田優一郎／Ground Flowers

初演は大空町誕生 10 周年記念コンサート。新しい未来に向かって Take off！

水芭蕉、芝桜・・・春、北の大地は急速に、力強く花や緑で彩られ、祝福するかのようにかウベルが響く。